

平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 1 月 29 日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 二宮 榮規
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部担当 (氏名) 永松 真一 (TEL)06(6911)9310
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 2 月 14 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	6,005	5.0	124	—	23	—	8	—
25 年 3 月期第 3 四半期	6,323	22.0	646	—	614	—	735	—

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 3 四半期 111 百万円 (—%) 25 年 3 月期第 3 四半期 717 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 3 四半期	0 79	—
25 年 3 月期第 3 四半期	68 37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	12,576	8,173	64.9
25 年 3 月期	12,483	8,062	64.5

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 3 四半期 8,162 百万円 25 年 3 月期 8,051 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	—	2 00	—	0 00	2 00
26 年 3 月期	—	0 00	—		
26 年 3 月期(予想)				2 00	2 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	9,800	16.5	250	—	200	—	200	—	18 60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 P . 2 「 2 . サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 26 年 3 月期 3 Q | 11,400,000 株 | 25 年 3 月期 | 11,400,000 株 |
| 期末自己株式数 | 26 年 3 月期 3 Q | 650,885 株 | 25 年 3 月期 | 649,970 株 |
| 期中平均株式数 (四半期累計) | 26 年 3 月期 3 Q | 10,749,757 株 | 25 年 3 月期 3 Q | 10,751,523 株 |

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P . 2 「 1 . 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 」をご参照ください。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3 . 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3 四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（セグメント情報等）	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策、米国経済の緩やかな回復を背景に円安・株高基調に転じ、企業収益の改善や個人消費も持ち直すなど景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら、欧州諸国の財政問題、米国の金融緩和縮小による影響、中国やその他新興国経済の景気下振れリスクは存在し、原油高や原材料価格の上昇も懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、積極的な営業活動や、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料、プリンター用記録材料、医薬中間体の新製品開発の促進、廃棄物処理の特殊技術開発などに取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は60億5百万円（前年同四半期比5.0%減）、経常損失は23百万円（前年同四半期は、経常損失6億14百万円）、四半期純利益は8百万円（前年同四半期は、四半期純損失7億35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は前期末比92百万円増の125億76百万円となりました。流動資産は前期末比2億95百万円増の49億83百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。固定資産は前期末比2億2百万円減の75億93百万円となりました。主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少であります。

負債合計は前期末比18百万円減の44億3百万円となりました。主な要因は、有利子負債の減少であります。

純資産は前期末比1億11百万円増の81億73百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加であります。

これにより自己資本比率は64.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（役員退職慰労引当金）

当社は、役員の退職慰労金の支給に充てるため、役員退職慰労引当金を計上しておりましたが、平成25年5月9日開催の取締役会において、役員退職慰労引当金制度を廃止することを決議し、平成25年6月25日開催の定時株主総会において、同制度廃止までの在任期間に対応する退職慰労金を当社の定める一定の基準に従い相当額の範囲内において打切り支給することとし、支給時期についてはそれぞれの退任時とすることが決議されました。

これに伴い、前連結会計年度において固定負債の「引当金」に含めていた役員退職慰労引当金62百万円を当第3四半期連結累計期間において全額取崩し、支給に伴う未払額37百万円を、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534	1,136
受取手形及び売掛金	1,933	1,621
商品及び製品	719	677
仕掛品	659	801
原材料及び貯蔵品	554	638
その他	286	108
流動資産合計	4,688	4,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,094	1,944
機械装置及び運搬具（純額）	807	639
土地	2,991	2,990
その他（純額）	109	79
有形固定資産合計	6,002	5,654
無形固定資産	5	3
投資その他の資産	1,787	1,935
固定資産合計	7,795	7,593
資産合計	12,483	12,576
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	338	646
1年内償還予定の社債	407	306
短期借入金	1,000	500
1年内返済予定の長期借入金	242	301
未払法人税等	11	16
賞与引当金	155	70
その他	524	398
流動負債合計	2,679	2,239
固定負債		
社債	1,189	1,091
長期借入金	225	717
引当金	78	22
その他	248	332
固定負債合計	1,741	2,163
負債合計	4,421	4,403

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	761	770
自己株式	350	350
株主資本合計	7,734	7,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	270	364
繰延ヘッジ損益	4	2
為替換算調整勘定	42	52
その他の包括利益累計額合計	316	419
新株予約権	11	11
純資産合計	8,062	8,173
負債純資産合計	12,483	12,576

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	6,323	6,005
売上原価	6,171	5,532
売上総利益	151	472
販売費及び一般管理費	798	597
営業損失 ()	646	124
営業外収益		
受取利息	10	0
受取配当金	19	20
持分法による投資利益	8	24
為替差益	-	53
受取保険金	21	2
雑収入	27	48
営業外収益合計	87	150
営業外費用		
支払利息	31	35
雑損失	23	13
営業外費用合計	54	49
経常損失 ()	614	23
特別利益		
固定資産売却益	1	52
特別利益合計	1	52
特別損失		
固定資産除却損	38	-
減損損失	42	-
投資有価証券評価損	25	8
その他	5	-
特別損失合計	111	8
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 ()	723	20
法人税等	11	12
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	735	8
四半期純利益又は四半期純損失 ()	735	8
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	735	8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	94
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	0	17
持分法適用会社に対する持分相当額	5	28
その他の包括利益合計	17	102
四半期包括利益	717	111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	717	111
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第 3 四半期連結累計期間 (自平成24年 4 月 1 日 至平成24年12月31日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,263	1,059	6,323
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	33	34
計	5,264	1,093	6,357
セグメント利益又はセグメント損失 ()	682	23	659

2 . 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位 : 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	659
セグメント間取引消去	12
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失 ()	646

3 . 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位 : 百万円)

	化成品事業	環境関連事業	計
減損損失	42	-	42

当第 3 四半期連結累計期間 (自平成25年 4 月 1 日 至平成25年12月31日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,032	973	6,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	24	25
計	5,032	997	6,030
セグメント利益又はセグメント損失 ()	205	77	127

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	127
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失（ ）	124

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。